

【3年生シューター訓練】

5月18日(木)、消防署の方をお招きし、3年生がシューター訓練を行いました。あつてはならないことですが、学校で階段を使って避難できなくなった時の脱出方法の一つとして、設置されたシューターを活用するという選択肢があります。また、学校以外の施設等で脱出できずに取り残された場合にも、今回の訓練がいかされる可能性があります。

訓練に先駆けて消防署員から、シューターでの避難の仕方とポイントの説明を受け、その後、実際の訓練に臨みました。皆、説明を念頭に真剣に臨み、参加者全員が無事訓練を終えることができました。

－生徒のアンケートと振り返りより－

【分かったことや、気づいたこと、考えたこと、疑問点など】

- 緊急避難で使うことがわかったし、香我美中では三階に二個あることが分かった。これから先は今日のような行動をしていきたいです。
- 救助袋は何かあったときの最終手段で使うことがわかりました。もし、本当に災害があったとき、初めて使うことになっていたら絶対に怖かっただろうし、周りの人に迷惑をかけてしまうことになったかもしれないので、今回シューター訓練ができて良かったです。
- 怖いという気持ちがあったけど消防の方や友達がどうすればいいか教えてくれたのでしっかりと訓練に取り組むことができました。
- 救助袋を使うのは最終手段で、普段は階段で逃げる。
- はじめは怖かったけど、一回やってみて、大体どんなふうになるかが分かったので、地震や火事になったときに素早く行動できるようにしたいです。高校に行ったりしたときに、水平型じゃないかも知れないので、いろんなのを調べておきたいです。
- 三階に生徒しかいなかったらシューターはどうやって組み立てるのか教わりたい。
- 今日のシューター訓練を通して今日使った直列型を使うときは自然災害が起こったときに階段が使えないときに使うことがわかりました。階段が使えないときはベランダに出て助けを待たりたいこともわかりました。
- 思ったより怖かったので本当に逃げるときも大変だと思った。頭から入ったら危険だということが分かった。疑問に思ったことは、赤ちゃんとかはどうするのかということ。



【選書会】

5月23日(月)、1時間目に3年生、2時間目に1年生、3時間目に2年生が選書会を実施しました。まず最初に図書の世界へのいざないとして、書店さんがオススメする本の紹介から始まりました。その後、体育館に並べられた沢山の分野のさまざまな本を、自由に手に取って読んだり見たりして、興味のある本を選んでいきました。その選んだ本の中から、生徒一人一人が図書館に入れてほしい本を投票して、ランキング上位の本を図書館に購入します。教員も授業等で活用したい本や、生徒の皆さんの読んでもらいたい本を選んで投票し、図書館に入れてもらいます。

生徒達は仲間と一緒に読んだり、内容について話し合ったり楽しそうに過ごしていました。これから生徒の皆さんに、たくさんの素晴らしい本と出会ってもらいたいという期待を込めて行われた選書会でした。



【2年生「特別の教科道徳」の授業より】

生徒達の道徳ノートより

【A組】リスペクト アザース

- リスペクトアザースは、一人ひとりの個性を理解して、支え合いながら生活することなので、私も失敗はするし、他の人も失敗する、それをずっと根にもつんじやなくて、アドバイスやばげましができるようにになりたい。
- 差別や偏見は、自分自身の考えが「嫌」など、マイナスな気持ちで物事を考えてしまうので、言葉や行動に出てしまい、差別や偏見は生まれてくるのだと思います。ぼくはリスペクトアザースはできている部分もあればできてない部分もあると思います。(中略) 心にリスペクトアザースを刻んで生活するいいと思いました。
- 差別や偏見は、人と比べて考えることが原因だと思います。お互いの意見などを比べるのは大切だけど、見た目などをからかったり、悪くいうのはだめだと思います。いくら冗談でも傷つくし、嫌な思いををすると思うからです。他の人がリスペクトアザースできなくても、自分自身から始めてみるのが大切だと思います。
- 差別を生む原因は自分にあると思います。私たち自身が人のため、外見・話し方などによってその人のイメージを変えているからではないのかなと思いました。私はあまりリスペクトアザースはできていないと思いました。うまくできたことをいつか来た人に対して「それ自慢じゃん」と言ってしまう、相手はがんばってうまくできているのにそれをほめたりしていないので、傷つけているなと改めて思ったので、ほめたりできたら良いなと思いました。
- (前略) 私も最初は、肌の色だったり、髪の毛の色だったり、びっくりしたことがありました。でもそれは、その人の個性であり、大切なものなんだと思いました。私は「リスペクトアザース」を今日学んだことで、人権尊重がどんなに大切なことかを、改めて知ることができました。

【B組】五月の風－カーネー

- 根拠のない自信をもたない。書道は他人の書いている作品が見えないから「自分は上手」と決めつけず努力を続ける。納得のいく作品ができるまで継続する。
- 人に左右されずに自分が思ったことをやり通す。
- 人の気持ちを考える。
- まわりのことを考えて行動することがだいじ。
- 自分だけのことだけではなく、まわりの人も合わせられるようなことを考えて行動する。
- 自分の決めたことをしっかり守る。
- 考える(サッカー) どこにスペースがあいているかどこやったらもらえるか。どうしたらもらえるかなどを考えてプレーする。考えることは自分を成長させることだと思う。
- 行動した後のことを考えて行動する。
- 友達のことを思って次の行動をする。
- 責任感をもつ。
- まわりの人がこうしているからそれを合わせようじゃなくて、自分の意思をしっかりとって行動するのが大切だと思った。